



赤い羽根共同募金助成事業

地域ささえ愛事業研修会

普通ってなに？ 生きづらさってどういうこと

～ 若者支援の現場からの報告～

日にち

12月8日 日

午前10時30分～正午
(受付午前10時より)

会場 水原公民館3階【大会議室】 阿賀野市山口町1-2-14

内容

様々な事情により生きづらさを抱える若者の実態と、講師がこれまで若者支援の現場で取り組んできたことやこれからの課題を、映像を交えて講演いただきます。

若者と地域の人に関わり続けることによって、地域課題の解決につながった事例などから、ひとりひとりの特性や能力を活かした暮らしと地域との関わりに触れ、支え合いの地域について学びます。

講師紹介

鈴木 貴之氏 (鈴木貴之社会福祉士事務所代表)

佐渡市出身。学校の成績が悪くいじめの対象として過ごす。17歳から映像制作活動を開始。一般公開された作品として、ひきこもりをテーマに『島に見える街』(03年 月乃光司 新潟日報社刊)、『明日はもっといい日』(04年 渡辺泉 北越出版)、里親制度を描いた『もう一つの家族』(06年 制作新潟県里親会)など。

福祉施設職員、NPO法人副理事、新潟障害文化地域推進機構事務局長、こわれ者の祭典実行委員など多彩な経歴の持ち主。



申込期限
12/4 (水)

申し込み
お問い合わせ

阿賀野市ボランティアセンター

電話 67-9203 ファックス 67-9204

主催 社会福祉法人 阿賀野市社会福祉協議会